



兵庫県立大学 生涯学習公開講座ダイジェスト

平成27年度 兵庫県立大学 生涯学習公開講座

【食でたどるアジアのくにぐに——中国・ヴェトナム・タイ】

日 程：平成27年10月17日（土）

受講者数：13名

会 場：神戸商科キャンパス大学会館別館2階大会議室

講 師：岩瀬真央美・木下誠・陳來幸・野津隆志

○テーマ・概要

アジア各地の食を通して日本とアジアのつながりを知る講座です。多彩なテーマについてシンポジウム形式で進め、講師との対話の時間、各地のお茶・コーヒー・お菓子の時間も設けました。

講師：経済学部・政策科学研究所教員

○内 容



キャンパスのカナダかえでの葉が色づくなか、快晴の天気にも恵まれた土曜午後、食に関する公開講座が行われました。内外から学生6名、社会人7名合計13名の受講者が集まった。休憩時にはコーヒーや紅茶、ウーロン茶、菊茶、アーティチョーク茶等珍しいお茶が用意され、中国の月餅、台湾のパイナップルケーキ、ヴェトナムのゴマ菓子、ピーナッツ菓子などもふるまわれ、楽しい雰囲気の中、4名の先生がそれぞれの得意分野での食の紹介が行われた。

陳先生は中国および華僑華人の文化と食をテーマに中国料理の地域の多様性を語り、伝播先の日本や南洋各地で現地好みの中華料理が定着したことを紹介し、岩瀬先生は、長期滞在したヴェトナムで撮影した多くの写真を使い、米の食文化と中国並びにフランスの食文化の受容と変容、調味料などを中心に紹介した。野津先生はタイ社会を紹介するとともに、食産業に関わる日タイ関係について論じた。総進行役を務めた木下先生はとくにコーヒーについての知見を披露した。

